

脳卒中急性期医療機関に関するアンケート調査結果 (総括)

平成20年10月6日現在

目次

アンケート その1)	圏域別回答数	1 ページ	アンケート その2)	1) 1ヶ月(28日間)における脳卒中急性期患者 受入体制について(その1)	11 ページ
	NO. 医師(病院の体制に着目)	2 ページ		2) 1ヶ月(28日間)における脳卒中急性期患者 受入体制について(その2)	12 ページ
	NO.1' 医師(実施担当医に着目)	3 ページ		3) 脳卒中急性期患者の入院受入状況について (入院患者に限る)	13 ページ
	NO. 脳外科	4 ページ		4) 超急性期脳卒中加算の施設基準の届出	14 ページ
	NO. 放射線技師	5 ページ			
	NO. 臨床検査技師	6 ページ			
	NO. 治療室	7 ページ			
	NO. 院内設備	8 ページ			
	NO. 薬剤師	9 ページ			
	NO.8 脳血管疾患急性期リハ	10 ページ			

圈 域 別 回 答 数

圏域名	全 数	回答数	回答率
区中央部	20	20	100.00%
区南部	20	19	95.00%
区西南部	33	31	93.94%
区西部	25	24	96.00%
区西北部	44	39	88.64%
区東北部	34	31	91.18%
区東部	31	29	93.55%
西多摩	7	6	85.71%
南多摩	24	23	95.83%
北多摩西部	14	13	92.86%
北多摩南部	15	12	80.00%
北多摩北部	14	14	100.00%
合 計	281	261	92.88%

アンケート(その1) NO. 医師(病院の体制に着目)

日本脳卒中学会、神経学会、脳神経外科学会、救急医学会いずれかの
専門医または専ら脳卒中の診断及び治療の担当経験10年以上

脳卒中学会等のt-PA講習会受講歴

回答	ア	イ	ウ	エ	オ	無回答
圏域名	とも満たす医師が病院に1名以上いる(当直していなくてもオンコールで治療が可能であること。常勤・非常勤は問わない。)	とも満たす医師はいないが、			ア～Eいずれかの体制もナシ	
		を満たし、かつ の講習を今後受講する予定の医師が病院に1名以上いる	相当程度の経験があり、かつ を満たす医師が病院に1名以上いる	相当程度の経験があり、かつ の講習を今後受講可能な医師が病院に1名以上いる		
区中央部	15	1	0	1	2	1
区南部	11	0	0	1	6	1
区西南部	13	2	0	1	13	2
区西部	13	1	0	1	9	0
区西北部	12	0	0	6	17	4
区東北部	10	1	0	4	12	4
区東部	14	2	1	2	10	0
西多摩	4	0	0	0	2	0
南多摩	11	3	0	1	7	1
北多摩西部	5	0	1	1	6	0
北多摩南部	5	0	1	4	2	0
北多摩北部	5	0	1	0	7	1
合計	118	10	4	22	93	14

アンケート(その1) NO.1' 医師(実施担当医に着目)

急性期脳卒中に対する十分な知識と経験を有する

脳卒中学会等のt-PA講習会受講

回答	ア	イ	ウ	無回答
圏域名	実施担当医がとも満たす	実施担当医がを満たし、の講習を今後受講する予定	ア・イのいずれの体制もナシ	
区中央部	14	2	3	1
区南部	10	1	7	1
区西南部	13	2	13	3
区西部	12	3	9	0
区西北部	11	3	21	4
区東北部	11	4	11	5
区東部	15	4	10	0
西多摩	3	1	2	0
南多摩	11	4	6	2
北多摩西部	6	1	6	0
北多摩南部	5	2	4	1
北多摩北部	6	0	6	2
合計	117	27	98	19

アンケート(その1) NO. 脳外科

脳外科的処置が迅速に行える体制
(必要に応じ速やかに脳外科専門医のコンサルテーションができること)

回 答	ア	イ	オ	無回答
圏域名	院内で体制が組める (オンコール可)	院内では組めないが予め約束している病院で対応可	ア・イのいずれの体制もナシ	
区中央部	12	2	5	1
区南部	10	3	5	1
区西南部	13	3	13	2
区西部	13	2	8	1
区西北部	9	6	19	5
区東北部	9	6	11	5
区東部	11	9	8	1
西多摩	4	1	1	0
南多摩	10	1	11	1
北多摩西部	4	2	7	0
北多摩南部	5	1	4	2
北多摩北部	6	2	5	1
合 計	106	38	97	20

アンケート(その1) NO. 放射線技師

回 答	ア	イ	オ	無回答
圏域名	常時配置 (365日24時間)	常時配置はされていないが、t-PA治療の適応の可能性のある患者受入時に対応でき、かつ治療後36時間の観察期間にも速やかに対応できる体制がある	ア・イのいずれの体制もナシ	
区中央部	14	3	2	1
区南部	13	0	5	1
区西南部	18	1	10	2
区西部	16	0	8	0
区西北部	19	3	13	4
区東北部	20	2	5	4
区東部	22	1	5	1
西多摩	5	0	1	0
南多摩	11	3	7	2
北多摩西部	6	0	7	0
北多摩南部	9	1	2	0
北多摩北部	9	1	3	1
合 計	162	15	68	16

アンケート(その1) NO. 臨床検査技師

回 答	ア	イ	オ	無回答
圏域名	常時配置 (365日24時間)	常時配置はされていないが、t-PA治療の適応の可能性のある患者受入時に対応でき、かつ治療後36時間の観察期間にも速やかに対応できる体制がある	ア・イのいずれの体制もナシ	
区中央部	14	3	2	1
区南部	12	2	4	1
区西南部	12	3	14	2
区西部	13	3	8	0
区西北部	12	4	17	6
区東北部	9	9	9	4
区東部	11	10	8	0
西多摩	4	1	1	0
南多摩	9	3	10	1
北多摩西部	6	0	7	0
北多摩南部	5	3	2	2
北多摩北部	5	3	5	1
合 計	112	44	87	18

アンケート(その1) NO. 治療室

専用治療室

(ICUやSCUまたはそれに準ずる設備と兼用でも可)

必要装置等(ア～エ)

ア)救急蘇生装置, イ)除細動器, ウ)心電計, エ)呼吸循環監視装置

回 答	ア	オ	無回答
圏域名	設備あり	設備ナシ	
区中央部	16	3	1
区南部	9	9	1
区西南部	12	17	2
区西部	16	8	0
区西北部	16	19	4
区東北部	15	12	4
区東部	18	11	0
西多摩	5	1	0
南多摩	14	8	1
北多摩西部	7	6	0
北多摩南部	8	4	0
北多摩北部	8	5	1
合 計	144	103	14

アンケート(その1) NO. 院内設備

CT,MRI,脳血管造影等の
必要な脳画像撮影及び診断が行える体制

回 答	ア	オ	無回答
圏域名	設備あり	設備ナシ	
区中央部	19	0	1
区南部	14	3	2
区西南部	20	9	2
区西部	17	6	1
区西北部	22	13	4
区東北部	21	6	4
区東部	21	7	1
西多摩	4	2	0
南多摩	16	6	1
北多摩西部	8	4	1
北多摩南部	10	1	1
北多摩北部	10	3	1
合 計	182	60	19

アンケート(その1) NO. 薬剤師

回答	ア	イ	ウ	エ	オ	無回答
圏域名	常時配置 (365日24時間)	常時配置はされていないが、t-PA治療の適応の可能性のある患者受入時に対応でき、かつ治療後36時間の観察期間にも速やかに対応できる体制がある	オンコール体制	医師が対応	ア～ウのいずれの体制もナシ	
区中央部	16	1	1	1	0	1
区南部	7	1	5	2	3	1
区西南部	9	2	6	5	7	2
区西部	12	1	4	4	3	0
区西北部	8	2	5	12	8	4
区東北部	3	5	6	11	2	4
区東部	5	4	3	13	4	0
西多摩	1	2	0	0	0	3
南多摩	8	1	3	5	5	1
北多摩西部	6	0	0	2	5	0
北多摩南部	5	2	3	1	1	0
北多摩北部	4	1	1	3	4	1
合計	84	22	37	59	42	17

アンケート(その1) NO.8 脳血管疾患急性期リハ

脳血管疾患の急性期リハを行えるPTまたはOTが病院に常勤

回 答	ア	イ	無回答
圏域名	体制あり	体制ナシ	
区中央部	16	3	1
区南部	15	3	1
区西南部	17	12	2
区西部	15	9	0
区西北部	21	14	4
区東北部	19	8	4
区東部	23	6	0
西多摩	4	2	0
南多摩	16	6	1
北多摩西部	8	5	0
北多摩南部	9	3	0
北多摩北部	9	3	2
合 計	172	74	15

アンケート(その2) 1) 1ヶ月(28日間)における脳卒中急性期患者受入体制について(その1)

「アンケート調査(その1)」項目 ~ (「1」と「8」を除く)に関し、各項目ともア～エのいずれかに該当する体制、即ち「t-PA治療も含め脳卒中急性期患者受入可能な体制」についてお伺いします。

圏 域 名	人 口	A (平日日勤帯)	B (平日夜勤帯)	C (土日祝)
区中央部	740,770人	212枠	144枠	110枠
区南部	1,039,827人	150枠	144枠	116枠
区西南部	1,308,701人	200枠	152枠	108枠
区西部	1,155,157人	232枠	208枠	133枠
区西北部	1,817,037人	180枠	124枠	112枠
区東北部	1,291,765人	140枠	94枠	74枠
区東部	1,358,696人	182枠	130枠	116枠
西多摩	399,960人	80枠	38枠	24枠
南多摩	1,371,980人	176枠	142枠	108枠
北多摩西部	632,546人	78枠	60枠	48枠
北多摩南部	964,644人	80枠	80枠	64枠
北多摩北部	713,500人	92枠	56枠	38枠
合 計	12,794,583人	1,802枠	1,372枠	1,051枠

人 口 - 都総務局「住民基本台帳による世帯と人口」(平成20年1月1日現在)

アンケート(その2) 2) 1ヶ月(28日間)における脳卒中急性期患者受入体制について(その2)

1)の回答における「合計の回答枠数」が「56」よりも少ない医療機関にお伺いします。1)の体制に該当しない枠の中で、「t-PA治療は行なわないが、脳卒中急性期患者受入は行っている場合」の、1ヶ月におけるそのような受入枠数をご記入ください。

圏域名	人口	A (平日日勤帯)	B (平日夜勤帯)	C (土日祝)
区中央部	740,770人	160枠	184枠	142枠
区南部	1,039,827人	16枠	10枠	4枠
区西南部	1,308,701人	76枠	32枠	36枠
区西部	1,155,157人	48枠	69枠	59枠
区西北部	1,817,037人	20枠	24枠	32枠
区東北部	1,291,765人	68枠	35枠	10枠
区東部	1,358,696人	120枠	132枠	89枠
西多摩	399,960人	40枠	30枠	22枠
南多摩	1,371,980人	80枠	60枠	44枠
北多摩西部	632,546人	20枠	4枠	2枠
北多摩南部	964,644人	20枠	20枠	16枠
北多摩北部	713,500人	94枠	66枠	50枠
合計	12,794,583人	762枠	666枠	506枠

人口 - 都総務局「住民基本台帳による世帯と人口」(平成20年1月1日現在)

アンケート(その2) 3) 脳卒中急性期患者の入院受入状況について(入院患者に限る)

圏域名	人口	平成20年4月～6月における 脳卒中急性期患者の入院受入総数	(A)のうちt-PA治療を実施した件数	(A)のうち脳外科的処置を必要とした件数
区中央部	740,770人	910件	14件	94件
区南部	1,039,827人	697件	22件	95件
区西南部	1,308,701人	581件	24件	102件
区西部	1,155,157人	845件	15件	165件
区西北部	1,817,037人	635件	6件	75件
区東北部	1,291,765人	758件	13件	146件
区東部	1,358,696人	844件	22件	71件
西多摩	399,960人	291件	10件	119件
南多摩	1,371,980人	883件	18件	191件
北多摩西部	632,546人	283件	13件	64件
北多摩南部	964,644人	683件	21件	66件
北多摩北部	713,500人	333件	3件	51件
合計	12,794,583人	7,743件	181件	1,239件

人口 - 都総務局「住民基本台帳による世帯と人口」(平成20年1月1日現在)

アンケート(その2) 4) 超急性期脳卒中加算の施設基準の届出

回 答	ア	イ	ウ	無回答
圏域名	届出済	届出予定(年 月から)	届出していない	
区中央部	9	1	10	0
区南部	6	0	12	1
区西南部	7	0	20	4
区西部	10	0	13	1
区西北部	7	0	25	7
区東北部	1	2	25	3
区東部	2	0	25	2
西多摩	1	0	5	0
南多摩	3	2	15	3
北多摩西部	4	0	8	1
北多摩南部	4	0	8	0
北多摩北部	3	1	8	2
合 計	57	6	174	24